

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公表番号】特表2021-520722(P2021-520722A)

【公表日】令和3年8月19日(2021.8.19)

【年通号数】公開・登録公報2021-038

【出願番号】特願2020-554205(P2020-554205)

【国際特許分類】

H 04 W 76/11 (2018.01)

H 04 W 8/26 (2009.01)

H 04 W 48/18 (2009.01)

【F I】

H 04 W 76/11

H 04 W 8/26

H 04 W 48/18 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月16日(2020.12.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークノードに対して、第1のメッセージを送信するためのリソースをワイヤレスデバイスにグラントするように前記ネットワークノードに要求する要求メッセージを送信すること(1910)と、

前記ネットワークノードから、前記第1のメッセージを送信するための前記リソースを前記ワイヤレスデバイスにグラントするグラントメッセージを受信すること(1920)と、

前記グラントメッセージの内容に少なくとも部分的に基づいて、前記ワイヤレスデバイスの一時的デバイス識別子の長さが、前記ネットワークノードが前記第1のメッセージで受信することができる限界を超えているか否かを判定すること(1930)と、

前記一時的デバイス識別子が前記限界を超えていない場合、前記一時的デバイス識別子を含む前記第1のメッセージを前記ネットワークノードに送信すること(1940)と、

前記一時的デバイス識別子が前記限界を超えている場合、

前記一時的デバイス識別子の第1の部分を含む前記第1のメッセージを前記ネットワークノードに送信すること(1950)と、

前記一時的デバイス識別子の第2の部分を含む第2のメッセージを前記ネットワークノードに送信すること(1960)と、を含む、ワイヤレスデバイスによって実施される方法(1900)。

【請求項2】

命令を記憶するように設定されたメモリ(130、215、390-1、390-2)と、

前記命令を実行するように設定された処理回路(120、201、360、538)とを備える、ワイヤレスデバイス(110、200、330、491、492、530)であって、

ネットワークノードに対して、第1のメッセージを送信するためのリソースを前記ワイ

ヤレスデバイスにグラントするように前記ネットワークノードに要求する要求メッセージを送信し、

前記ネットワークノードから、前記第1のメッセージを送信するための前記リソースを前記ワイヤレスデバイスにグラントするグラントメッセージを受信し、

前記グラントメッセージの内容に少なくとも部分的に基づいて、前記ワイヤレスデバイスの一時的デバイス識別子の長さが、前記ネットワークノードが前記第1のメッセージで受信することができる限界を超えているか否かを判定し、

前記一時的デバイス識別子が前記限界を超えていない場合、前記一時的デバイス識別子を含む前記第1のメッセージを前記ネットワークノードに送信し、

前記一時的デバイス識別子が前記限界を超えている場合、

前記一時的デバイス識別子の第1の部分を含む前記第1のメッセージを前記ネットワークノードに送信し、

前記一時的デバイス識別子の第2の部分を含む第2のメッセージを前記ネットワークノードに送信するように設定される、ワイヤレスデバイス(110、200、330、491、492、530)。

【請求項3】

コンピュータ可読プログラムコードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体(130、215、390-1、390-2)を備え、前記コンピュータ可読プログラムコードが、

ネットワークノードに対して、第1のメッセージを送信するためのリソースをワイヤレスデバイスにグラントするように前記ネットワークノードに要求する要求メッセージを送信するプログラムコードと、

前記ネットワークノードから、前記第1のメッセージを送信するための前記リソースを前記ワイヤレスデバイスにグラントするグラントメッセージを受信するプログラムコードと、

前記グラントメッセージの内容に少なくとも部分的に基づいて、前記ワイヤレスデバイスの一時的デバイス識別子の長さが、前記ネットワークノードが前記第1のメッセージで受信することができる限界を超えているか否かを判定するプログラムコードと、

前記一時的デバイス識別子が前記限界を超えていない場合、前記一時的デバイス識別子を含む前記第1のメッセージを前記ネットワークノードに送信するプログラムコードと、

前記一時的デバイス識別子が前記限界を超えている場合、

前記一時的デバイス識別子の第1の部分を含む前記第1のメッセージを前記ネットワークノードに送信し、

前記一時的デバイス識別子の第2の部分を含む第2のメッセージを前記ネットワークノードに送信するプログラムコードと、を含む、コンピュータプログラム製品。

【請求項4】

第5世代システム一時的移動加入者識別情報(5G-S-TMSI)の第1の部分を含む第1のメッセージをネットワークノードに送信すること(2010)と、

前記5G-S-TMSIの第2の部分を含む第2のメッセージを前記ネットワークノードに送信すること(2020)と、を含む、ワイヤレスデバイスによって実施される方法(2000)。

【請求項5】

命令を記憶するように設定されたメモリ(130、215、390-1、390-2)と、

前記命令を実行するように設定された処理回路(120、201、360、538)とを備える、ワイヤレスデバイス(110、200、330、491、492、530)であって、

第5世代システム一時的移動加入者識別情報(5G-S-TMSI)の第1の部分を含む第1のメッセージをネットワークノードに送信し、

前記5G-S-TMSIの第2の部分を含む第2のメッセージを前記ネットワークノー

ドに送信するように設定される、ワイヤレスデバイス（110、200、330、491、492、530）。

【請求項6】

前記第1のメッセージが無線リソース制御（RRC）要求を含む、請求項5に記載のワイヤレスデバイス。

【請求項7】

前記第2のメッセージがRRCセットアップ完了メッセージを含む、請求項5又は6に記載のワイヤレスデバイス。

【請求項8】

前記第2のメッセージが、RRCセットアップメッセージを前記ネットワークノードから受信したことに応答して送信される、請求項5から7のいずれか一項に記載のワイヤレスデバイス。

【請求項9】

前記第1のメッセージ及び前記第2のメッセージを送信する前に、

前記ネットワークノードに対して、前記第1のメッセージを送信するためのリソースを前記ワイヤレスデバイスにグラントするように前記ネットワークノードに要求する要求メッセージを送信し、

前記ネットワークノードから、前記第1のメッセージを送信するための前記リソースを前記ワイヤレスデバイスにグラントするグラントメッセージを受信するように設定される、請求項5から8のいずれか一項に記載のワイヤレスデバイス。

【請求項10】

前記第1のメッセージ及び前記第2のメッセージを送信する前に、前記5G-S-TMSIを前記第1の部分及び前記第2の部分に分割するように設定される、請求項5から9のいずれか一項に記載のワイヤレスデバイス。

【請求項11】

前記5G-S-TMSIを前記第1の部分及び前記第2の部分に分割することが、前記5G-S-TMSIの長さが、前記ネットワークノードが前記第1のメッセージで受信することができる限界を超えているとの判定に基づく、請求項10に記載のワイヤレスデバイス。

【請求項12】

前記ワイヤレスデバイスが、前記ネットワークノードから受信する情報に少なくとも部分的に基づいて、前記5G-S-TMSIのどの部分を前記第2のメッセージに含めるかを判定するようにさらに設定される、請求項5から11のいずれか一項に記載のワイヤレスデバイス。

【請求項13】

コンピュータ可読プログラムコードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体（130、215、390-1、390-2）を備え、前記コンピュータ可読プログラムコードが、

第5世代システム一時的移動加入者識別情報（5G-S-TMSI）の第1の部分を含む第1のメッセージをネットワークノードに送信するプログラムコードと、

前記5G-S-TMSIの第2の部分を含む第2のメッセージを前記ネットワークノードに送信するプログラムコードと、を含む、コンピュータプログラム製品。

【請求項14】

第5世代システム一時的移動加入者識別情報（5G-S-TMSI）の第1の部分を含む第1のメッセージをワイヤレスデバイスから受信すること（2110）と、

前記5G-S-TMSIの第2の部分を含む第2のメッセージを前記ワイヤレスデバイスから受信すること（2120）と、

前記ワイヤレスデバイスから受信した前記5G-S-TMSIの前記第1の部分及び前記5G-S-TMSIの前記第2の部分を再アセンブルすることによって、前記5G-S-TMSIを取得すること（2130）と、を含む、ネットワークノードによって実施さ

れる方法（2100）。

【請求項15】

命令を記憶するように設定されたメモリ（180、390-1、390-2）と、前記命令を実行するように設定された処理回路（170、360、528）とを備える、ネットワークノード（160、330、412、520）であって、

第5世代システム一時的移動加入者識別情報（5G-S-TMSI）の第1の部分を含む第1のメッセージをワイヤレスデバイスから受信し、

前記5G-S-TMSIの第2の部分を含む第2のメッセージを前記ワイヤレスデバイスから受信し、

前記ワイヤレスデバイスから受信した前記5G-S-TMSIの前記第1の部分及び前記5G-S-TMSIの前記第2の部分を再アセンブルすることによって、前記5G-S-TMSIを取得するように設定される、ネットワークノード（160、330、412、520）。

【請求項16】

前記取得した5G-S-TMSIのサイズが、前記ネットワークノードが前記第1のメッセージで受信することができる限界を超えていたる、請求項15に記載のネットワークノード。

【請求項17】

前記第1のメッセージが無線リソース制御（RRC）要求を含む、請求項15又は16に記載のネットワークノード。

【請求項18】

前記第2のメッセージがRRCセットアップ完了メッセージを含む、請求項15から17のいずれか一項に記載のネットワークノード。

【請求項19】

前記ネットワークノードが、前記第1のメッセージの受信に応答して、RRCセットアップメッセージを前記ワイヤレスデバイスに送信するようにさらに設定される、請求項15から18のいずれか一項に記載のネットワークノード。

【請求項20】

前記第1のメッセージ及び前記第2のメッセージを受信する前に、

前記ワイヤレスデバイスから、前記第1のメッセージを送信するためのリソースを前記ワイヤレスデバイスにグラントするように前記ネットワークノードに要求する要求メッセージを受信し、

前記ワイヤレスデバイスに、前記第1のメッセージを送信するための前記リソースを前記ワイヤレスデバイスにグラントするグラントメッセージを送信するように設定される、請求項15から19のいずれか一項に記載のネットワークノード。

【請求項21】

前記ネットワークノードが、前記ワイヤレスデバイスに、前記5G-S-TMSIのどのビットを前記第1の部分又は前記第2の部分に含めるかを示す情報を送信するようにさらに設定される、請求項15から20のいずれか一項に記載のネットワークノード。

【請求項22】

前記ネットワークノードが、前記ワイヤレスデバイスに、前記ネットワークノードが前記第1のメッセージで受信することができる前記5G-S-TMSIの前記第1の部分の長さを示すインジケータを送信するようにさらに設定される、請求項15から21のいずれか一項に記載のネットワークノード。

【請求項23】

前記ネットワークノードが、前記5G-S-TMSIを使用して、前記ワイヤレスデバイスを後続のメッセージにおいて識別するようにさらに設定される、請求項15から22のいずれか一項に記載のネットワークノード。

【請求項24】

コンピュータ可読プログラムコードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体（180

、 3 9 0 - 1 、 3 9 0 - 2) を備え、前記コンピュータ可読プログラムコードが、
第 5 世代システム一時的移動加入者識別情報 (5 G - S - T M S I) の第 1 の部分を含む第 1 のメッセージをワイヤレスデバイスから受信するプログラムコードと、

前記 5 G - S - T M S I の第 2 の部分を含む第 2 のメッセージを前記ワイヤレスデバイスから受信するプログラムコードと、

前記ワイヤレスデバイスから受信した前記 5 G - S - T M S I の前記第 1 の部分及び前記 5 G - S - T M S I の前記第 2 の部分を再アセンブルすることによって、前記 5 G - S - T M S I を取得するプログラムコードと、を備える、コンピュータプログラム製品。